



いきいき弥小っ子



弥小学校ブログ 更新中! <http://yahikosyou.blog-niigata.net> 文責 校長 大井 玲子
ホームページには、カラー版の学校便りを掲載しています。 <http://www.mercury.jstar.ne.jp/~ykhkshou/>

さわやかな朝、さわやかなあいさつ



【6月5日(金) 高学年玄関にて】

6月は、村ぐるみで『愛』がある! 弥彦村あいさつ運動」が実施されました。

6月1日(月)と5日(金)には、小学校の2つの玄関に地域の方々が駆けつけてくださり、6年生の委員会の子どもたちや飛び入りの「ミニあいさつ運動リーダー」さんたちと登校してきた子どもたちが一緒になってさわやかなあいさつを交わしていました。

あいさつの合間には、地域の方と子どもたちが、学校や地域での楽しかった出来事や休日の出来事について、楽しそうにおしゃべりをしている姿が印象的でした。

6月は、「いじめ見逃しゼロ強調月間」でもあります。

学校では、些細だと思われることでも、それが大きないじめにつながってお互いに苦しむことにならないよう、日々の子どもたちとの会話やアンケート、教育相談等をとおしてできるだけ早いいじめの芽を発見し、発達段階に応じて、子どもたち同士で解決できるよう支援したり、時には大人が毅然と指導したりしています。

子どもたち同士の力ですぐに解決できることもあります。幼くてもそこは一人の人間です。すぐに、「ごめんね」「僕もごめんね」とすっきりした気持ちになれない場合もあります。

そんな時、大切なのが「あいさつ」です。100%すっきりしなくても、「おはよう」「ありがとう」「バイバイ」などのあいさつだけでもいつも通りにしていることで、わだかまりが消え、また元の仲良しの関係に戻れることがとても多いからです。

子どもたちの人間関係については、たとえ些細なトラブルでも、嫌な思いになってしまった子、嫌な思いをさせてしまった子の両方にとって成長のチャンスにつながるととらえ、今後も丁寧に対応していきます。双方のご家庭にも連絡をさせていただくことがあるかと思いますが、ご家庭でも、保護者ご自身の経験などを交えてじっくりと話し合う時間を作っていただけると、一層の心の成長につながります。

個別懇談、ありがとうございました



15日(月)から1週間、個別懇談を実施しました。

今年度は、職員の異動が多かったこともあり、初めてお会いする保護者の皆さんも多かったのですが、学校での様子をお話したり、ご家庭での様子をお聞きしたりして、有意義な時間となりました。子どもたちの様子については、今回のような懇談だけでなく、普段からの情報共有がとても大切です。今後も気になることがありましたら、いつでもお話いただけるとありがたいです。

水泳授業がはじまりました

今年も水泳授業が始まりました。「うわー、きもちいいー!」「地獄のシャワー、冷たーい!!」と歓声を上げながらプールに入る子どもたちの声がこだましています。



子どもたちは、よく「自分は水泳が得意」とか「苦手だな」と口にします。真剣に取り組もうとしている意欲の表れです。ただ、その多くは泳法やスピード、何メートル泳げるか、を指していることが多いです。

学校の水泳授業では、「自分の命を守る」ことを第一に考え、そのために、「顔に水がかかっても慌てない」、「もぐってみる」、「浮いてみる」、「水の流れるを感じる」などの学習も大切に考えています。命を守る観点から、学習の最後には着衣泳も計画しています。

夏になると、海や川などでの水の事故が報じられますが、こうした事故を防ぐためにも水への正しい理解をして泳ぐ楽しさを体験してほしいと願っています。

6月の弥小っ子



1年生 大きくなってね、あさがおさん



4年生 神輿練習

